

## 令和4年度 各事業会計決算の概要

## 1. 電気事業会計

・故障等に伴う営業収益の減少があったものの、当期純損益は黒字

## 収益的収支

(単位:百万円)

区分	R4年度	R3年度	比較増減	主な増減理由(対前年)
1 営業収益(A)	2,899	3,058	△ 159	
2 うち水力発電電力料	2,110	2,160	△ 50	八戸川第一1号機:降水量減少による減 八戸川第一2号機:雷害での故障による減
3 うち風力発電電力料	487	598	△ 111	高野山:故障による運転時間減少による減
4 うち太陽光発電電力料	289	293	△ 4	石見空港:故障による停止による減
5 財務収益、事業外収益(B)	180	134	46	退職手当他会計負担金+47
6 特別利益(C)	277	0	277	高野山災害共済金+121 八戸川第一2号機災害共済金+120
7 総収益(D=A+B+C)	3,356	3,192	164	
8 営業費用(E)	2,753	2,491	262	修繕費+199、委託料+53
9 うち減価償却費	993	962	31	
10 財務費用、事業外費用(F)	90	43	47	退職手当+47
11 特別損失(G)	33	0	33	小水力発電建設事業(高尾地点)の中止による費用化処理
12 総費用(H=E+F+G)	2,876	2,533	343	
13 当期純損益(D-H)	480	659	△ 179	

## 《発電種類別損益》

(単位:百万円)

区分	R4年度	R3年度	比較増減	主な増減理由(対前年)
14 水力発電	474	623	△ 149	電力料収入△50 特別利益+156 修繕費+171
15 風力発電	△ 33	△ 15	△ 18	電力料収入△112 特別利益+121 修繕費+22
16 太陽光発電	39	51	△ 12	電力料収入△4 修繕費+4

## 2. 工業用水道事業会計

- ・営業収益はほぼ前年度並みで、当期純損益は黒字を確保
- ・飯梨川工業用水道事業は8年連続の黒字を計上したが、江の川工業用水道事業は赤字

### 収益的収支

(単位:百万円)

区分	R4年度	R3年度	比較増減	主な増減理由(対前年)
1 営業収益(A)	175	176	△ 1	
2 うち給水収益	175	174	1	第一稀元素化学工業(株)の契約水量増
3 営業外収益(B)	27	29	△ 2	退職給付引当金戻入益△2
4 特別利益(C)	0	2	△ 2	長期前受金戻入(固定資産売却)+2
5 総収益(D=A+B+C)	203	207	△ 4	
6 営業費用(E)	191	178	13	動力費+10
7 うち減価償却費	90	88	2	
8 営業外費用(F)	6	6	0	
9 当期経常損益(A+B-C-D=E)	5	21	△ 16	
9 特別損失(G)	0	4	△ 4	固定資産売却△4
10 総費用(H=E+F+G)	197	188	9	
11 当期純損益(D-H)	5	19	△ 14	
12 累積欠損金	1,274	1,279	△ 5	

### 《施設別損益》

(単位:百万円)

区分	R4年度	R3年度	比較増減	主な増減理由(対前年)
13 飯梨川工業用水道	18	30	△ 12	動力費+4 退職給付引当金繰入+3
14 江の川工業用水道	△ 13	△ 11	△ 2	動力費+6 特別損失△4

### 3. 水道事業会計

・営業収益はほぼ前年度並みであったが、当期純損益は赤字

#### 収益的収支

(単位:百万円)

区分	R4年度	R3年度	比較増減	主な増減理由(対前年)
1 営業収益(A)	1,614	1,608	6	
2 うち給水収益	1,613	1,607	6	飯梨川+9、斐伊川+2、江の川△5
3 営業外収益(B)	311	343	△ 32	退職給付引当金戻入益△2、 知事部局からの退職手当負担金△24
4 特別利益(C)	0	0	0	
5 総収益(D=A+B+C)	1,925	1,951	△ 26	
6 営業費用(E)	1,884	1,786	98	動力費+64 修繕費+40
7 うち減価償却費	1,073	1,095	△ 22	
8 営業外費用(F)	102	137	△ 35	企業債利息△11 退職手当△23
9 特別損失(G)	0	9	△ 9	固定資産売却損△9
10 総費用(H=E+F+G)	1,986	1,932	54	
11 当期純損益(D-H)	△ 61	19	△ 80	
12 累積欠損金	434	373	61	

#### 《施設別損益》

(単位:百万円)

区分	R4年度	R3年度	比較増減	主な増減理由(対前年)
13 飯梨川水道	△ 29	14	△ 43	動力費+17、修繕費+34
14 斐伊川水道	△ 15	2	△ 17	動力費+34、修繕費△3
15 江の川水道	△ 17	3	△ 20	動力費+13、修繕費+9、特別損失△9

### 4. 宅地造成事業会計

・江島工業団地は平成30年度に完売

・令和4年度は江津地域拠点工業団地において、土地の売却実績はなし

#### 収益的収支

(単位:百万円)

区分	R4年度	R3年度	比較増減	主な増減理由(対前年)
1 営業収益(A)	120	624	△ 504	宅地売却収益△182 資産減耗費戻入△321
2 営業外収益(B)	3	1	2	
3 総収益(C=A+B)	123	625	△ 502	
4 営業費用(D)	308	285	23	宅地売却原価△148 資産減耗費+186
5 営業外費用(E)	2	2	0	
6 総費用(F=D+E)	310	287	23	
7 当期純損益(F-C)	△ 187	338	△ 525	